

■赤塚四・五丁目地区の景観まちづくりについて

1 板橋区景観計画について

板橋区では、平成 23 年3月に景観行政団体となり、同年8月に板橋区景観計画を策定し、板橋区全域を「一般地域」、重点地区として「板橋崖線軸地区」「石神井川軸地区」の2地区を指定した。

また、策定時点以降の景観形成重点地区の候補地区として景観計画P2-8、表 2-3 に一覧を示している。この候補地区について、順調に重点地区の指定を進め、一覧の最後尾である赤塚四・五丁目地区は、令和5年度より地元の景観まちづくりの活動を開始している。

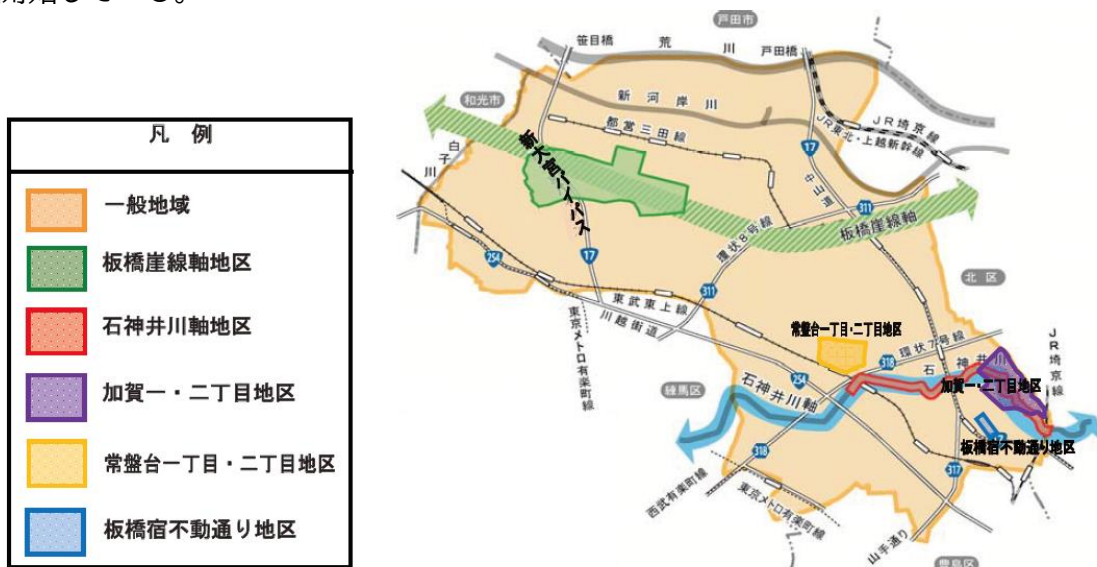


図 2-5 一般地域と景観形成重点地区

表 2-3 景観形成重点地区(候補地区)

景観形成重点地区 候補地区	道路、河川、公園 などの板橋区の軸 となる都市施設を 含んでいる地域	今後、板橋区 の顔となりう る地域	地域のまちづ くり機運の高 い地域	備考	その他
加賀一・二丁目 地区	○(石神井川)		○	加賀まちづく り協議会の 活動	平成 26 年 1 月 景観形成重点 地区指定
常盤台一・二丁目 地区		○(常盤台)	○	ときわ台しゃ れ街協議会の 活動	平成 26 年 8 月 景観形成重点 地区指定
板橋宿不動通り 地区	○(旧中山道)	○(板橋宿)		板橋宿不動通 り道路改善 事業	令和 4 年 4 月 景観形成重点 地区指定
赤塚四・五丁目 地区	○(赤塚公園)	○(崖線)		赤塚地区のま ちづくり	

令和 8 年度指定を目指す。

(1) 検討区域と現状

約 0.38 km²

- ・赤塚溜池公園、赤塚公園に隣接しており、それらを中心とする崖線と、その周辺に点在する寺社仏閣を区域内に含む。
- ・農地や緑が豊かであり、自然と調和した街並みの形成が必要。
- ・建売住宅の計画に伴うミニ開発が進み、良好な住環境の保全が課題。
- ・隣接する板橋崖線軸地区の市街化の進行と景観的な乖離があることで、地元に違和感が生じて

●地元勉強会、ワークショップ等(勉強会4回、イベント2回、アンケート1回ほか)

- ・R6.6.15 勉強会④(専門家同行のまちあるき)
- ・R6.8.6 勉強会⑤(3D パノラマビューを用いて、地区の魅力を確認)
- ・R6.9.26 勉強会⑥(3D 都市モデルを活用した建物デザインワーク)
- ・R6.10.20 啓発イベント③(AR 技術を活用したデジタルまちあるき)
- ・R6.11 中旬～R6.12.2 アンケート調査実施(回答数482件、回収率約14%)
- ・R6.12.9 勉強会⑦(景観まちづくりプラン(素案)のとりまとめ)
- ・R7.2.16 啓発イベント④(景観まちづくりプラン(素案)報告会・寄せ植えワークショップ)
- ・R7.3.27 区へ景観まちづくりプランの提案

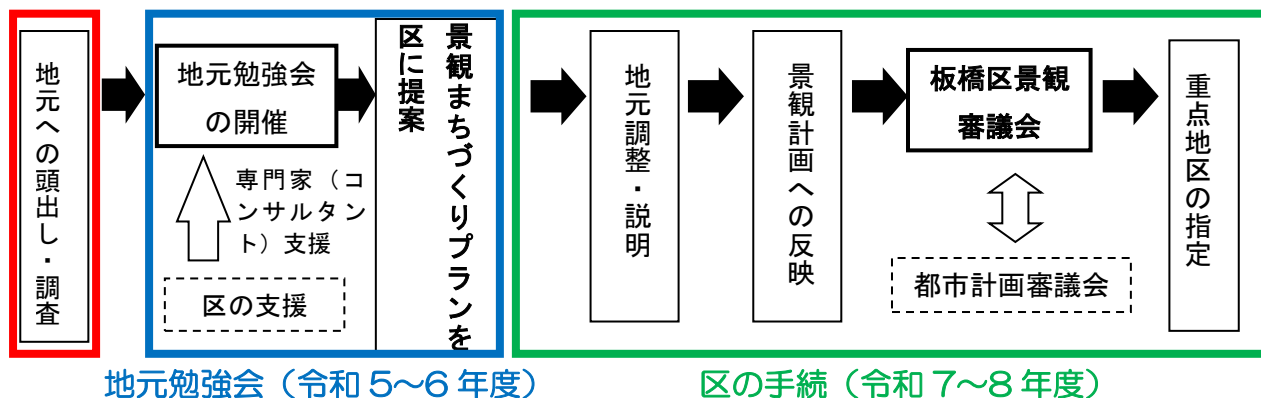
- ・R6.7 景観まちづくりニュース vol.5
- ・R6.11 景観まちづくりニュース vol.6
- ・R7.3 景観まちづくりニュース vol.7

●景観まちづくりプランのとりまとめ

- ・2か年の検討内容(勉強会や意向調査で抽出した地域住民の意見等)をふまえ、赤塚四・五丁目地区で目指す景観の将来像や景観まちづくりの方向性、取り組みのアイデア等を『景観まちづくりプラン(素案)』として、とりまとめ。
- ・R7.2.16 開催の景観まちづくりプラン(素案)報告会にて、参加者へ報告。区への提案について、意見等なかったため、その内容を付け加えた形で景観まちづくりプランをとりまとめ。
- ・R7.3 に景観まちづくりプラン概要版を全戸(約 3,400 戸)に配布して周知。
- ・景観まちづくりプランの詳細については、資料 2-2(概要版)を参照。

(3)今後の予定

- ・提案を受けた景観まちづくりプランをふまえ、景観形成重点地区として指定する場合は、下図の流れで行政手続(緑枠部分)を進めていく。



- ・また、景観計画変更の検討及び行政手続等を進める場合は、以下のとおり進める予定である。

	予定している行政手続等	景観計画変更案の検討状況
令和7年度	景観計画変更案の検討①	素案
	景観審議会及び部会への説明①	
	地元説明会①	
	景観計画変更案の検討②	原案
令和8年度	景観審議会及び部会への説明②	
	地元説明会②	
	景観計画変更案の検討③	案
	景観審議会及び部会への説明③	
	都市計画審議会への意見照会	
	景観審議会への諮問	—
	景観形成重点地区指定の告示	

【参考】

<令和6年10月20日 啓発イベント③(デジタルまちあるき)の様子>

ワクワクあかつか project
デジタルまちあるき
10.20日
13:30-15:30

集合場所 吉野公園 (市街4丁目15番)
※集合のあと、下記のとおりにお集まりください。
※集合のあと、下記のとおりにお集まりください。

解散場所 坂田区立赤塚植物園

申し込み
問い合わせ先
申込期間 10月18日(金)17時まで
定員 先着20名まで
費用 無料

その他 雨天中止。歩きやすい服装でお越しください。

今回は、最新のデジタル技術を使った新感覚のまちあるきです！
まちでタブレットをさがすと、あちこちにあるまち、目の前、アツとあちこち
キョウコウなどタブレットに出現します。
そんなまちあるきをしながら「地域のまちがこうなったらいいな」と思
うことや、まちづくりのアイデアを共有していただきます！
お子さま、ご友人、ご家族などと一緒にお気軽にご参加ください！

ワクワクあかつかしながら地域の発展を学ぶ

まちあるきルート

吉野公園 → 赤塚植物園 → 坂田区立赤塚植物園 → 坂田区立赤塚植物園 → 坂田区立赤塚植物園

タブレットをさがして「こ
ろまちあるき」のまちある
きを楽しみましょう！
※参加費は無料です。

ワクワクあかつかタブレットを使った地域の発展を学ぶ

まちあるきルート

吉野公園 → 赤塚植物園 → 坂田区立赤塚植物園 → 坂田区立赤塚植物園 → 坂田区立赤塚植物園



<令和7年2月16日 啓発イベント④(景観まちづくりプラン(素案)報告会・寄せ植えワークショップ)の様子>

ワクワクあかつか project
①景観まちづくりプラン(素案)のお披露目会
②寄せ植え講座・ワークショップ

2.16日 13:00-16:00

1回目 ①お披露目会 13:00-13:20
②寄せ植え講座・ワークショップ 13:30-14:30

2回目 ①お披露目会 14:30-14:50
②寄せ植え講座・ワークショップ 15:00-16:00

※参加費は無料です。

【景観まちづくりプラン(素案)のお披露目会】
プランの発表会として、関係者などによるまちづくりの発表会を開催します。発表会では、景観まちづくりプラン(素案)の発表、質疑応答、意見交換を行います。発表会では、景観まちづくりプラン(素案)の発表、質疑応答、意見交換を行います。

【寄せ植え講座・ワークショップ】
プランの実践として、関係者などによるまちづくりの発表会を開催します。発表会では、景観まちづくりプラン(素案)の発表、質疑応答、意見交換を行います。発表会では、景観まちづくりプラン(素案)の発表、質疑応答、意見交換を行います。

申し込み
問い合わせ先
申込期間 2月13日(木)17時まで
費用 ワークショップ参加費は、参加費(500円)が必要です



<令和6年度 勉強会⑤～⑦の様子>

